



<Press release>

2021年8月30日

## Amazon、ペットとの共生社会を推進する取り組みとして 環境省と「つなぐ絆、つなぐ命」プロジェクトの 第1号パートナーシップを締結

### プロジェクトへの賛同を機に、保護犬・保護猫の譲渡拡大を支援する 「保護犬・保護猫 支援プログラム」をスタート

Amazon（所在地：東京都目黒区）は8月30日(月)、環境省による犬猫の譲渡拡大を推進するための新たなパートナーシッププロジェクト「つなぐ絆、つなぐ命」の最初の連携先として、環境省と第1号のパートナーシップを締結いたしました。本パートナーシップに基づき、Amazonは今後、環境省と連携して地方自治体や動物保護施設による譲渡活動を支援し、行き場を失った犬猫が新たな飼い主のもとに引き取られ、終生にわたり安心して暮らせる社会づくりの加速に向けて貢献してまいります。

Amazonは、ペットとの共生社会を推進する取り組みの一環として、2019年6月から「動物保護施設 支援プログラム」を開始しています。このプログラムは動物保護施設への支援を目的に、全国各地の動物保護施設をAmazon.co.jpのサイト上で紹介しています。また、それぞれの動物保護施設が希望する物資を掲載する「ほしい物リスト」を活用してAmazonのお客様から支援を募り、各保護施設の活動推進に必要な物資の提供をしています。当プログラムを通じて、動物保護施設や保護犬・保護猫の存在を広く周知することができました。しかしながら、保護犬・保護猫をペットとして迎え入れたい方々にとって、「近隣の信頼できる動物保護施設を把握することが難しい」「保護犬・保護猫の譲り受けに関する情報が不足している」といった状況があり、保護犬・保護猫の譲渡を社会に広げていくことが課題となっています。

Amazonは、環境省が開始するパートナーシッププロジェクト「つなぐ絆、つなぐ命」への連携を機に、これまで推進してきた「動物保護施設 支援プログラム」をリニューアルし、新たに「保護犬・保護猫 支援プログラム」([www.amazon.co.jp/animalshelter](http://www.amazon.co.jp/animalshelter))として展開します。今回のパートナーシップにより、環境省は地方自治体に「保護犬・保護猫 支援プログラム」への参加を呼びかけるとともに、地方自治体を通じて、全国の動物保護施設に本プログラムへの参加を呼びかけます。これにより、Amazonは物資支援と全国各地の動物保護施設に関する情報提供をさらに拡大することが可能となります。そして、保護犬・保護猫の譲り受けを希望する方々に向けたサポートも併せてご提供します。「保護犬・保護猫 支援プログラム」の概要は以下の通りです。

#### 1. プログラム上で紹介する動物保護施設数を拡大

Amazonが業務を委託した第三者機関による審査を経た動物保護施設に加え、地方自治体の動物愛護センターおよび同センターが協力団体と認めている動物保護施設も「保護犬・保護猫 支援プログラム」で紹介し、掲載施設数を現状の約140から2024年までに500に拡大することを目標とします。これにより、保護犬・保護猫の譲り受けを希望する方は、より多くの動物保護施設の中からご希望に合う施設を探していただくことが可能となります。

## 2. 都道府県別動物保護施設の掲載

環境省が地方自治体を通じて、全国の動物保護施設に「保護犬・保護猫 支援プログラム」への参画を呼びかけることで、Amazon が紹介できる動物保護施設を全国規模で拡大することが可能となります。新たな情報提供として、動物保護施設を都道府県別に紹介します。譲渡を希望する方が、お住まいの地域に近い動物保護施設を簡単に探すことができるようになります。

## 3. Amazon 専属獣医師による、保護犬・保護猫の譲り受けに関する無料相談

犬や猫をこれまで飼育したことがない、保護犬・保護猫の飼育は初めて、あるいは先住犬・先住猫がいるなど、保護犬・保護猫の譲渡に関するさまざまな質問やお悩みに対応するために、Amazon 専属獣医師に無料でメールにてご相談いただくことが可能です。（※診療を含む医療行為および医療行為に準じることがご相談には対応していません）

アマゾンジャパン合同会社社長 ジャスパー・チャンは次のように述べています。

「環境省が立ち上げられた、『つなぐ絆、つなぐ命』プロジェクトの最初のパートナーとして、Amazon を選んでいただいたことに感謝申し上げます。Amazon の支援プログラムが、保護犬・保護猫の譲渡促進の一助となれるよう、そして私たち人間の良きパートナーである犬や猫の健康と幸せに貢献できるよう、環境省と連携・協力を進めてまいります」。

### **Amazon のペット関連事業について**

Amazon.co.jp では、2010 年よりペットカテゴリーの商品販売を開始し、ペットの種類、年齢、体重、病歴の有無などに応じたペットフード、ペット用品を数百万種類取り扱い、お客様にご満足いただけるよう、さらなる商品数の拡大を図っています。2018 年には日本独自のサービスとして「Prime Pets」を開始し、犬、猫限定でそれぞれのペットにあったお役立ち情報やコンテンツ、おすすめ商品を Amazon プライム会員のお客様にご提供してまいりました。2019 年には、動物保護施設で生活する犬や猫を「ほしい物リスト」を通じて支援する「動物保護施設 支援プログラム」を開始し、支援の輪を広げてまいりました。また、ペットを飼っていらっしゃるお客様に向けてさらに充実したサービスをご提供できるよう、これまでプライム会員限定でご提供していた「Prime Pets」を 2020 年 12 月にリニューアルし、Amazon アカウントをお持ちのお客様であればどなたでもご利用いただける「ペットプロフィール」として新たに開始しました。「ペットプロフィール」にご登録いただいたお客様は、犬、猫を対象にそれぞれの健康状態に合わせたペットフード選びをサポートする「獣医師フード相談」もご利用いただけます。

### **Amazon について**

Amazon は 4 つの理念を指針としています。お客様を起点にすること、創造への情熱、優れた運営へのこだわり、そして長期的な発想です。Amazon は、地球上で最もお客様を大切にせる企業、そして地球上で最高の雇用主となり、地球上で最も安全な職場を提供することを目指しています。カスタマーレビュー、1-Click 注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazon プライム、フルフィルメント by Amazon (FBA)、アマゾンウェブサービス (AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Career Choice、Fire タブレット、Fire TV、Amazon Echo、Alexa、Just Walk Out technology、Amazon Studios、気候変動対策に関する誓約 (The Climate Pledge) などは、Amazon が先駆けて提供している商品やサービス、取り組みです。Amazon について詳しくは Amazon Newsroom (<http://amazon-press.jp>) および About Amazon (<http://www.aboutamazon.jp>) から。

### **本件に関する報道関係者からのお問合せ先**

アマゾンジャパン合同会社

プレス対応 Tel : 03-6367-4117

プレス対応 E-mail : [press@amazon.co.jp](mailto:press@amazon.co.jp)

ウェーバー・シャンドウィック

Tel : 03-5427-7309

E-mail : [amazon-pr@webershandwick.com](mailto:amazon-pr@webershandwick.com)